

差出人: csih@googlegroups.com は 橋本英樹 <hidekih@wine.plala.or.jp> の代理
送信日時: 2021年12月7日火曜日 21:47
宛先: csih@googlegroups.com
件名: [CSIH:244] 中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2021年12月7日発行

中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2021年12月7日発行

【中部産業遺産研究会の入会案内はこちら】

<http://csih.sakura.ne.jp/nyuukaiannai.html>

【中部産業遺産研究会のホームページはこちらから】

<http://csih.sakura.ne.jp/index.html>

【中部産業遺産研究会の書籍のご案内】

<http://csih.sakura.ne.jp/syoseki.html>

【CONTENTS】

【1】中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定【New】

【2】トヨタ産業技術記念館 煉瓦壁修理状況の見学の件【New】

【1】中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定【New】

●第170回定例研究会

2022年1月16日（日）13:00～17:00 名古屋市民活動推進センター

●第171回定例研究会・見学会

2022年3月20日（日）13:30～16:00（現地集合・現地解散）

見学先：国登録有形文化財 旧山繁商店（愛知県瀬戸市仲切町・深川町）

交通：名鉄瀬戸線 尾張瀬戸駅から徒歩（瀬戸蔵ミュージアムから北へ徒歩10分ほど）

（地下鉄藤が丘駅前から尾張瀬戸駅までは名鉄バスがあります）

自動車の場合は瀬戸蔵ミュージアムに1時間まで無料の駐車場があります。

●第 30 回総会・第 172 回定例研究会

2022 年 5 月 22 日（日） 予定・会場未定

●シンポジウム「日本の技術史をみる眼」実行委員会【どなたでもご参加頂けます】

2021 年 11 月 28 日（日） 10:00～12:00 とよた市民活動センター

2022 年 1 月 16 日（日） 10:00～12:00 名古屋市市民活動推進センター

【2022 年 3 月以降の予定】

●パネル展 2022 年 8 月 23 日（火）～2022 年 9 月 11 日（日）

●シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第 39 回 2022 年 10 月下旬～11 月上旬（予定）

【2】トヨタ産業技術記念館 煉瓦壁修理状況の見学の件【New】

トヨタ産業技術記念館の学芸員・成田年秀様より以下の通りトヨタ産業技術記念館の煉瓦壁の見学を実施についてご案内頂きましたのでお知らせいたします。

募集人数はごく数名に限られますので、ご希望が多い場合は抽選になります。

なお、現在、壁面に足場をかけてあり、その足場を 5 階建ての建物の高さ以上のかなり高いところまで上がります。

足場には外側に転落防止のためのシートがかけてありますが、高所（トヨタ産業技術記念館に展示の蒸気機関の中庭を挟んで正面の壁の一番上）に上がりますから、ご自身の脚に自信のある方に限ります（高所が苦手な方の参加は無理と思われる）。

当日、トヨタ産業技術記念館からヘルメットおよびフルハーネスの安全帯（5 m 以上の高所作業の際に使用するもの）をご準備頂けます。

現在は煉瓦壁面の超高温水洗浄、ショットブラスト掛けによる汚れ落としが終了した段階で、補修はこれからです。

- ・煉瓦の積み方、あんこの乗せ方など、丁寧に積んであるところ、雑に積んであるところが見られます。
- ・大きな亀裂が 3 本あります。補修前なので、亀裂の様子もうかがえます。
- ・塵突が目で見られます。中の様子も見られます。
- ・塵突には、道板を支える角材を突っ込んだと思われる凹みが見られます。
- ・1914 年、1916 年、1919 年と増築していった壁面の比較が出来ます。

その他修理が進む中での新しい発見（問題点）もいくつかあり、見学会の時にはそれをご紹介できると思います。

詳細は下記の通りです。

見学日時：2021 年 12 月 14 日（火）午後 2 時～4 時頃

場 所：トヨタ産業技術記念館（午後 2 時にエントランスホール集合、事前予約制）

見学内容：壁面全体見学及び、今回主目的の塵突の見学

募集人員：5～6名（定員になり次第締め切り）

なお今回はかなり高いところへ上がりますので、安全帯はフルハーネスの着用をお願いします（安全帯とヘルメットは、トヨタ産業技術記念館様にてご準備頂けます）。

見学時間は前回 1 時間で少し足りない印象がありましたので、1 時間半、余裕を見て 2 時間くらいを予定します。

前回の修理（環状織機のある建物の側の壁）の修理状況の詳細は次のホームページから記録映像をご参照下さい。

<https://www.tcmmit.org/redbrick/>

【参加申し込み】

天野武弘先生が参加者のとりまとめをされますので、天野武弘先生宛に電子メールにて 12 月 9 日までにお知らせ下さい。

amano-ta07@pro.odn.ne.jp

--



中部産業遺産研究会のニューズレターは電子メールアドレスをお持ちの会員の皆様に Google グループのメーリングリストのシステムを使って配信しています。

配信元：中部産業遺産研究会 広報幹事

Home Page URL : <http://csih.sakura.ne.jp/> Copyright The Chubu Society For The Industrial Heritage.



このメールは Google グループのグループ「中部産業遺産研究会」の登録者に送られています。

このグループから退会し、グループからのメールの配信を停止するには

csih+unsubscribe@googlegroups.com にメールを送信してください。

このディスカッションをウェブ上で閲覧するには、

<https://groups.google.com/d/msgid/csih/03d901d7eb68%2497527a50%24c5f76ef0%24%40wine.plala.or.jp> にアクセスしてください。